



後援会だより100号を記念して

農村伝道神学校校長 高柳富夫

後援会の皆さま。いつも農村伝道神学校の働きを覚えて、お祈りとお支えをいただいておりますことを、心より感謝申し上げます。後援会だより発行が100号になる記念の時を迎えまして、改めて後援会の皆さまのお祈りとお支えに感謝の思いを深くしております。

皆さまのお支えに励まされ力づけられて、ご支援にお応えするべく、農伝が取り組む神学教育のあり方を真摯に考え続け、キリスト者として教会として、現代世界への宣教の課題を見出し、それをしっかり担っていきたくて考えております。

現在、教師会は神学教育のカリキュラムを改定したいと考え、2013年度初めより協議を積み重ねて参りました。でき得れば、2016年度より新カリキュラムによる歩みを開始したいと願っております。いずれ、学報や学校案内などでも新カリキュラムについて詳細にご報告し、多くの関係者の方々のご理解とご協力をお願いしたいと思っておりますが、後援会だより100号発行に際し、基本的な新カリキュラムの理念と実際をお伝えしたいと思っております。

農伝の神学教育の核心は、イエス・キリストのリアリティーを伝えかつそれを生きる「宣教の学としての農の神学」にあることを、これまで以上に明確にして行きます。農伝の農の神学のテーマは「農と食といのち」にあります。現在の世界、また日本の国家・社会の有り様は、様々な局面で大地・自然を破壊し、食を汚染し、いのちを脅かす問題に満ちています。農伝の神学教育はこの現実をしっかりと見据えて、何よりも「いのち」を生かす宣教の働きを担う宣教者を養成することに努めて参ります。

そのために、三つの要素を大切にさせていただきます。一つは、＜社会的靈性を養う＞現場実習です。これは、創立以来農伝が最も力を注いできたことであり、長年の積み重ねがなされてきました。農伝の神学教育は常に現場との往還の中でなされていく「現場の神学」であるという自覚はこれからも変わることはあ



筆者近影

りません。二つ目は、＜キリスト教的知性の養い＞としての座学です。現代神学（者）の課題を研究対象とする多くのすぐれた講師陣による充実した座学がなされるように、これからも努力して参ります。

そしてもう一つは、先の二つの要素を支えるものとして、＜宗教的靈性の養い＞としての「黙想」の経験を深めて参りたいと考えております。「自己の本質」とは何かという問いにじっくりと向き合い、身体性を通して黙想の経験を深め、根源的な「いのち」に出会う体験を豊かにしていきたいと思っております。これは特にプロテスタントのキリスト教神学教育が長く軽視してきたものであると思っております。

以上の三つの要素の有機的な連関をベースにして、4年間の修業年限をそれぞれ2年ずつ神学基礎コースと神学専門コースに分けます。さらに、神学専門コースを教職養成コースと継続教育コースに分けて、2年の基礎コースが経過したところで、いずれのコースに進むかを選択できるようにします。また、継続教育コースは1年間と2年間のコースを選択できるようにと考えております。

このコース分けのねらいは、神学教育における教職中心主義を克服して、信徒の宣教力を養成する神学教育の使命を果たすことにあります。とりわけ地方教会の切実な課題は、信徒の礼拝リーダーなど、神学教育を受けた信徒の宣教力の養成にあると思うからです。

紙幅の都合もあって、十分にお伝えしきれないものがありますが、6月発行の学報において、新カリキュラムについてのさらに詳しい解説をさせていただきたいと思っております。

ともかく、農伝は現代宣教の課題を積極的に担って、託された使命をしっかりと果たす神学教育に取り組んで参ります。今後とも、後援していただく皆さまの篤いお祈りとお支えとを、心よりお願いする次第です。どうぞよろしくお願いいたします。

**[お支え下さる皆様と学校をつなげて100号！
後援会を支える各委員の声ををお届け致します]**

農村伝道神学校をお支え下さるみなさまへ

後援会会長 名古屋堀川伝道所牧師 島 しづ子

農伝の設立について当時の教団の会議で設立を提案したら、執行部の人たちから、提案者たちが嘲られたという話を昔父から聞きました。「大都会からまず宣教を！」という考えの主流であった頃に、「地方の農村的地域社会にこそ教会を」と願った先人の努力に感謝します。今も、農伝の先輩たちや同輩、後輩たちが各地で、また都会の片隅でこつこつと地味なお働きをしておられます。その姿を思うとき、神様は小さく見える働きの中に、確実におられることを知らされます。

小さな学校ですが、カリキュラムも充実して学ぶ学生たちが「農伝は講師に恵まれています」と、喜んで語ってくれます。昔から農伝は貧しく、存続の困難が語られてきました。神様とみなさまのお支えなしに農伝は存続できない存在です。どうぞ、これからも皆様のできる範囲でこの学校のためにお祈り、お支え下さいますようお願い致します。

後援会実務委員に参加して

後援会実務委員 荻窪教会牧師 小海 基

君島洋三郎前校長からの依頼で非常勤講師であった私が後援会の実務委員に参加するようになったのは、2003年4年頃からだと思います。後援会と同窓会をはっきりと分け、後援会を非農伝出身者と信徒で再編して行こうという改革でした。古川力也事務局長を中心に、「ひとつぶ」献金を再アピールして支援のすそ野を広げよう、そのためには農伝に来たことも無い人たちに農伝がどんなところか知ってもらおうということで、ドキュメンタリー映画界出身の小林明神学生(当時)制作のビデオ「農伝の春」を皮切りに、金斗鉦画伯の「農伝の四季」「聖書物語」葉書…といった数々のグッズが誕生します(13年には24品まで増えオールカラー版「リスト」まで登場しました)。古川事務局長がグッズ開発では大変な貢献をしてくださり、現在では毎年2~30万円の売り上げとなっています。グッズ効果もあり、新校舎建築と重なり、大変な不況下にあったのですが、後援会献金は少しずつ増えているのは本当に感謝です。私が赴任している荻窪教会でも婦人会の農伝訪問、毎年「ひとつぶ」参加…と盛り上がっています。こうした信徒実務委員の活躍があるからこそ、農伝が身近に感じられるのです。新たな信徒実務委員の参加を待ち望んでいます。

後援会だより100号を記念して

後援会実務委員 本校教師 三宮千枝

1980年、学報39号発行の年の9月30日に、後援会だより第1号が発刊されました。学報は2000年までは、ほぼ年3回発行していますが、後援会だよりは年2回のことが多かったです。2001年から現在まで、学報、後援会だより共に年4回の発行となりました。この度100号に無事到達できたことは、とても嬉しく、喜ばしいことです。これも皆様の絶え間ないお支えのたまものと、心から感謝申し上げます。そして途切れない毎回の発行は、後援会事務局長の古川力也さんの努力に寄るところが大きいと思います。

また、後援会の実際的なことをする実務会の委員として藤木正一さん、加藤先生、小海先生、そして私も関わることになりました。後援会だよりは神学校、後援会の様子を皆様にお伝えし、知って頂き、身近に感じて頂くことを目指しています。皆様のお声をできるだけ反映できたらと思います。どうぞ、どしどし神学校、そして後援会を盛り上げるアイデアをお寄せください。これからも皆様により楽しんで読んでいただける後援会だよりになっていきますように！



後援会会長



後援会実務委員会にて

一つの願い

後援会監事 大澤 錦一

後援会だより100号、おめでとうございます。まずは、創刊から35年という長い期間のそれぞれの時期に記事を寄稿して下さった方々、編集にご苦労された方々、そしてご愛読下さった皆様々に感謝申し上げます。私は、2004年からボランティアとして神学校の事務のお手伝いをさせて頂いておりますが、2008年度に後援会の監事に就任してからは実務委員の打ち合わせにも毎回陪席しております。実務会では、如何にして農伝を支えて行くかについて具体的な意見が交わされますが、その場で強く感じるのは実務委員の多忙さで、全国に拡がっている後援会に関わる様々な事務処理を僅か4名の委員で行っているのが現状です。100号での代替わりを機会に、皆様のご支援によって事務局の強化が実現することを願っております。

2014年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2014年11月1日～2015年2月28日 () 内の数字は回数で、金額はその合計です。

後援会献金 (団体)	水海道教会 20,000	並木 浩一 10,000	浦安教会 5,000	白鷺教会 10,000	二宮教会 10,000
	三元建設株式会社10,000	西川 幸作 5,000	浦和東教会 5,000	城崎教会 3,000	日本基督教団東京教区西
浅草教会 10,000	三次教会 5,000	長谷川房雄 10,000	大泉教会 5,000	信州教会 10,000	南支区婦人部 20,000
旭川六条教会 10,000	八雲教会 5,000	原 誠 5,000	大泉ベテル教会 5,000	新生釜石教会 5,000	日本基督教団東京教区婦
伊勢崎教会 5,000	山形六日町教会 30,000	原田 敏幸 10,000	大分教会 10,000	新津教会 1,000	人委員会 10,000
市川三本松教会 20,000	山口信愛教会 22,500	東 寿子 2,000	大阪生野教会 10,000	新松戸教会 10,000	日本聾話学校 23,000
指宿教会 2,000	代々木上原教会 20,000	比企 敦子 5,000	大阪城北教会 5,000	新丸子教会 5,000	蕨崎教会 5,000
岩槻教会 10,000	林間つきみ野伝道所	土方満喜子 5,000	太田八幡教会 5,000	周防教会 30,000	沼津岳南教会 5,000
株式会社エムテクス	5,000	人見 勝 500,000	大野教会 3,000	須坂教会 3,000	延岡三ッ瀬教会 5,000
100,000	合計64件	深澤 正勲 1,000	大宮教会 30,000	西条栄光教会 20,000	野辺地教会 2,000
桜美林教会 5,000	金額 1,109,900	福居 幸子 5,000	大鰐伝道所 5,000	世真留教会 5,000	野幌教会 5,000
大阪聖和教会 5,730	後援会 (個人)	福井 達雨 5,000	岡崎茨坪伝道所 4,000	千城台教会 3,000	八王寺北教会 20,000
大宮共立教会 10,000		福島 明美 3,000	岡崎教会 5,000	仙台川平教会 10,000	原市教会 10,000
岡山教会 10,000	相原 聡 3,000	古橋 克巳 10,000	隠岐教会 5,000	仙台東一番丁教会10,000	原町田教会 40,000
荻窪教会 10,000	赤星 圭子 5,000	星 健治 50,000	奥沢教会 10,000	草加教会 5,000	番町教会 10,000
金沢八景教会 5,000	安部 一徳 10,000	本田 栄一 100,000	渡島福島教会 10,000	大正めぐみ教会6,000(2)	飯能教会 5,000
鎌倉泉水教会 5,000	飯塚比呂子・飯塚拓也	松本真理子 5,000	小田原教会 10,000	田浦教会 10,000	東戸塚教会 5,000
関東学院小学校 10,000	3,000	水野 績 12,000	加古川東教会 5,000	高石教会 10,000	東中通教会 3,000
希望ヶ丘教会 5,000	石橋えり子 5,000	宮島 利光 10,000	神奈川教会献金奉仕会	高崎教会 3,000	日立教会 30,000
国分寺教会 20,000	岩間美佐子 5,000	向井恒夫・清子 5,000	10,000	高槻教会 5,000	ひの木教会 3,000
小倉東篠崎教会 10,000	上西知子・哲雄 2,000	望月るり子 3,000	鎌倉恩寵教会 5,000	宝塚教会 3,000	ひばりが丘教会 3,000
小郡教会 5,000	大浦 邦子 6,000(2)	森野善右衛門 5,000	鎌倉教会 10,000	滝川二の坂伝道所 5,000	姫路和光教会 70,000(3)
五所川原教会 5,000	大津 健一 10,000	保田 茂 3,000	蒲田教会 10,000	多度津教会 5,000	百人町教会 5,000
小羊の会 20,000	大脇 順和 10,000	柳 和吉 3,000	上大岡教会 10,000	田名部教会 5,000	平塚教会 10,000
駒沢教会女性の会 5,000	小川 史夫 5,000	山崎 孝 1,000	上星川教会 10,000	玉川教会 20,000	平塚中原教会 5,000
埼玉和光教会100,000(2)	小倉 明子 10,000	山鹿 昭明 3,000	鴨島兄弟教会 5,000	千葉教会 30,000	平真教会 5,000
三・一教会 10,000	小原 敏 10,000	山城 節子 3,000	刈谷教会 20,000	千葉南教会 5,000	弘前学院聖愛中学高等学
塩尻アイオナ教会 5,000	鹿島 正安 2,500	吉川 静野 5,000	軽井沢追分教会 5,000	調布教会 10,000	校宗教部 25,000
杉並教会 10,000	柏熊喜代子 10,000	和久井輝夫 3,000	川口教会 3,000	千代田教会 10,000	弘前教会 10,000
西都教会 4,000	加藤真規子 10,000	渡辺 兵衛 30,000	川崎教会 10,000	塚口教会 10,000	深川教会 5,000
聖峰教会 5,000	仙台北教会 6,500	渡辺教・好子 10,000	砧教会 5,000	辻堂教会 3,000	福岡警固教会 10,000
仙台北教会 6,500	金井 良樹 10,000	匿名 5,000	経堂緑岡教会 20,000	鶴川北教会 30,000	藤沢大庭教会 2,000
玉出教会 20,000	狩野登美子 3,000	合計82件	久居新生教会ナルドの会	鶴川教会 10,000	富士見高原教会 10,000
千歳小羊幼稚園 4,870	川嶋聡・伸子 10,000	金額 1,195,500	(婦人部) 5,000	鶴川シオン幼稚園50,000	復活キリスト徳高教会
鶴川シオン幼稚園クロー	菊地 泰 3,000	記念日他献金 (団体)	久里浜教会 5,000	手稲はこぶね教会 2,000	10,000
バーの会芋煮会 15,100	菊地 嘉昭 10,000		久留米東町教会 5,000	田園江田教会 20,000	船越教会 10,000
鶴川シオン幼稚園クロー	宜野座恵子 5,000	愛泉教会 10,000	恵泉女学園 10,000	田園調布教会 50,000	古川キリスト教会20,000
バーの会バザー 100,000	久保 博夫 3,000	愛隣教会 10,000	甲子園教会 3,000	田園調布教会シオン会	本庄旭教会 3,000
鶴川シオン幼稚園シオン	倉田 一郎 3,000	青森松原教会 5,000	御器所教会 20,000	5,000	真駒内教会 3,000
デー 20,000	桑野直義・瑛知子 5,000	青山学院高等部 40,000	神戸北教会 3,000	天王台伝道所 2,000	松沢教会 10,000
天満教会 10,000	小泉 晴子 10,000(2)	青山学院初等部 10,000	神戸教会 10,000	東京信愛教会 1,000	松戸教会 5,000
東京府中教会 3,000	三宮 千枝 3,000	青山学院中等部 15,000	甲山教会 3,000	東美教会 5,000	まぶね教会 5,000
東洋英和女学院 200,000	島 しづ子 60,000	秋南教会 10,000	香里教会 3,000	東洋英和学院中学部 高	三重教会 5,000
永山教会 10,000	嶋貫 春江 3,000	浅草教会 10,000	郡山教会 5,000	等部 母の会 60,000	三崎町教会 30,000
鳴海教会 5,000	清水 政江 5,000	浅草北部教会 10,000	小金井教会 10,000	東洋英和女学院小学部父	水元教会 10,000
西那須野教会 5,000	清水 美紀 10,000	阿佐谷東教会 10,000	小倉日明教会 4,000	母の会 40,000	三鷹教会 50,000
日本基督教団神奈川教区	末永 邦雄 3,000	熱海教会 3,000	小平学園教会 5,000	東洋英和女学院大学 5,000	翠ヶ丘教会 4,920
婦人委員会 10,000	鈴木 栄 10,000	尼崎教会 10,000	駒場エデン教会 10,000	所沢みくに教会 5,000	武蔵野扶桑教会 5,000
日本基督教団東京教区南	関田 寛雄 10,000	荒尾教会 10,000	小諸教会 15,000	取手伝道所 5,000	目黒原町教会 5,000
支区婦人部 10,000	関根 譲 5,000	荒尾めぐみ幼稚園10,000	在日大韓基督教京都教会	長崎銀屋町教会 10,000	目白町教会 5,000
農村伝道神学校学生会	高橋 恭子 3,000	安食教会 10,000	20,000	長崎平和記念教会10,000	山口信愛教会 10,000
10,000	高橋 敬基 5,000	生田教会 30,000	捜真女学校中学部高等学	中標津伝道所 3,000	横須賀学院 10,000
野方町教会 10,000	田口 正俊 10,000	石巻栄光教会 3,000	部 14,000	なか伝道所 3,000	横浜磯子教会 10,000
野田教会 10,000	武田 利邦 5,000	泉愛泉教会 10,000	さふらん幼稚園 20,000	中濃教会 10,971	横浜上原教会 20,000(2)
半田教会 10,000	竹村 倫子 10,000	伊勢原教会 5,000	狭山教会 5,000	名古屋新生教会 5,000	横浜英和学院 15,000
東広島教会 5,000	田中 佑幸 10,000	一関教会 5,000	三軒茶屋教会 10,000	那須塩原教会 10,000	横浜本郷台教会 30,000
弘前南教会 8,000	田盛 一雄 3,000	今治教会 5,000	山都教会 5,000	成瀬が丘教会 5,000	四街道教会 5,000
福知山教会 10,000	丹波 菊井 5,000	上田新参町教会 10,000	信濃町教会 100,000	西片町教会 50,000	四谷新生教会 10,000
藤沢教会 50,000	丹波 望 10,000	牛久教会 5,000	信濃村教会 10,000	西神戸教会 10,000	代々木教会 5,000
勿来教会 5,000	千葉 胤道 10,000	うふざと伝道所 3,000	清水ヶ丘教会 5,000	西千葉教会 10,000	洛西教会 10,000
別府野口教会 5,000	月本 昭男 5,000		志村栄光教会 10,000	西宮同教会 5,000	利別教会 5,000
松本教会 5,000	寺岡清・シホ子 5,000		石神井教会 10,000	日土教会 5,000	合計206件
水元教会 23,200(2)	徳永 五郎 5,000		女学院宗教部 10,000	日進教会 5,000	金額 2,247,891

記念日他献金(個人)	大谷宏・大谷述子	坂井 敏子	5,000	津村有紀子	5,000	舟生 康雄	2,000	山田 康博	20,000
	20,000	酒巻美和子	3,000	寺岡清・シホ子	5,000	星 和夫	5,000	山田美知子	5,000
相田 浩	2,000	大仲 朝江	10,000	佐々木ちじゑ	1,000	天満由加里	5,000	堀口美都穂	3,000
相原 聡	7,000(2)	岡部 信子	5,000	佐々木迪淳	5,000	土肥 香織	1,000	本間 滋敏	3,000
浅野 直人	5,000	岡村 良夫	3,000	佐藤 啓子	10,000	土井 道子	3,000	前地 洋美	5,000
荒川純太郎・荒川奈津江	5,000	尾崎宏・路子	5,000	佐藤 潤子	5,000	永井 生子	3,000	牧野 信次	10,000
	5,000	金井 和夫	5,000	佐藤 仁	5,000	長川 操	10,000	馬淵由季子	3,000
飯塚比呂子・飯塚拓也	2,000	上遠野いこひ	5,000	佐藤 節男	10,000	中野 昭子	20,000	丸山 是	2,000
	2,000	川崎 トシ	3,000	篠原 節子	2,000	中野 房子	2,000	水田 雅敏	10,000
池野 弘	3,000	河原田美哉子	5,000	志村真・日高伴子	5,000	仲程 愛美	5,000	三原 仁子	10,000
石橋 光朗	3,000	北澤 廣子	5,000	杉船 紀子	2,000	二川 敏子	2,000	未廣 幸子	5,000
井田 すみ	5,000	北村 慈郎	30,000	鈴木 伶子	3,000	西村博美・保興子	10,000(2)	三宅 洸子	3,000
市村 翠	5,000	甲子 敏江	2,000	須藤 保	5,000	西山美津子	5,000	宮島 星子	5,000
伊東 永子	5,000	宜野座恵子	5,000	関 とも	5,000	野村 進	1,000	宮本 旻祐	10,000
井上 富子	3,000	木下 良子	5,000	関根 譲	5,000	服部 利枝	2,000	宮本 暢子	3,000
井上 光夫	5,000	木下忠司・久美子	4,000	芹野 俊郎	2,000	原田 和子	3,000	村井 道子	3,000
井上したふ	3,000	吉良 保子	10,000(2)	高倉 雪江	3,000	樋口哲夫・恵子	10,000	最上 光宏	5,000
岩高 澄	10,000	熊谷 トキ	3,000	高島 昭子	3,000	平井 克也	5,000	持田由美子	5,000
上内 鏡子	2,000	桑畑 祥生	5,000	高橋 信子	5,000	平本 順子	10,000	森 節	2,000
上西知子・哲雄	3,000	小池 健治	5,000	武田 利邦	5,000	平良 修	3,000	森下 義夫	5,000
上柳昭治・富美子	10,000	小出美智子	3,000	武村 理雪	50,000	福居 幸子	5,000	安井 牧子	1,000
	10,000	河野 美子	3,000	龍野 和子	5,000	福本 光子	10,000	柳幸三郎・多恵子	10,000
内須川洗一・信子	5,000	小海寅之助	3,000	田中 暉彦	5,000	藤野 定昭	3,000	山川 幹夫	10,000
江原進・浩子	20,000	小林 幸子	5,000	玉那覇正信	2,000	藤吉求里子	5,000	山口 寿明	3,000
大川 四郎	3,000	小林 節子	5,000	辻 祥子	10,000	藤原一二三	3,000	山口のぶえ	1,000
大久保洋子	5,000	小林利明・恒子	5,000	土屋 淑子	2,000				
								合計132件	
								金額	740,000
								ひとつぶ献金	
								厚別教会	5,000
								生田教会	66,900
								荻窪教会	88,500
								軽井沢追分教会	5,700
								川和教会	23,225
								杉並教会	14,000
								鶴川北教会	50,000
								鶴川教会	48,300
								松本教会	9,797
								横浜港南台教会	10,000
								合計10件	
								金額	321,422

事務局だより

農村伝道神学校をお支え頂き、後援会だよりも創刊以来100号を迎え、お読み頂いている皆様へ感謝いたします。改めて「後援会だより」1号からの綴りに触れる機会を得ました。1948年農村伝道神学校開校より32年後の1980年9月の後援会だより1号には、「以前から支えて頂いた個人、教会、諸団体を組織化し、強力な支援活動を行う」ことを願い、國安敬二校長が全国を歩かれ「16地区の組織化を得て後援会がスタートすることとなった」と記されていますが、このスタートにあたって、後援会長の名は記されていませんでした。何号か後の記事に初代後援会長は島村亀鶴牧師との名がありました。師は1950年から富士見町教会牧師、後に明治学院院長を経て國安校長と共に本校を支え後援会からの下支えにご尽力下さったと推測されます。1984年には元教団総会議長でもあった戸田伊助当時名古屋教会牧師が2代目後援会長を引き継がれ、東梅田教会岩高澄牧師を事務局長とした新体制がスタートしたとあります。それから、それからと後援会だよりの綴りを開くどの頁にも主を証しし、長く農伝を熱く支えてくだ

さる皆様の足跡が印されています。この記録を少しでも皆様に紹介し、これからも引き続きのご支援を願い、101号(6月発行予定)も特集号とさせていただきます。先日の実務委員会で相談いたしました。昨年12月から今年2月末までの間に献金を頂いた皆様のお名前を表記し、心から感謝し領収いたしました。お名前には、後援会だより1号からのお名前を見つけていることしばしばですが、新たなお名前があり、その方の継続を見るにつけ大きな感謝です。今後も日々新たなお名前も記し続けられることを切に願っています。今年度2月末までの献金状況をご報告いたしました。今年度も、学校財政は厳しく後援会活動の更なる工夫が求められています。団体活動としての「ひとつぶ献金」、農伝グッズによる農伝PRなどみなさまのご支援を宜しくお願いいたします。この100号が皆様のお手元に届く受難週からイースターは桜の時、風優しく、はな長からんことを願っています。(後援会事務局 古川力也)

2014年度後援会会計報告

2014年4月1日～2015年2月28日現在

献金等区分	収入(献金・他)		前年度同期		前年同期比(%)
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	
後援会費(団体)	92	1,587,900	79	1,107,600	143
〃(個人)	203	2,249,500	217	1,719,120	131
記念日他献金(団体)	264	3,390,357	282	3,602,134	94
〃(個人)	232	1,609,500	232	2,157,520	75
ひとつぶ献金(団体)	40	1,050,060	28	1,000,225	105
グッズ		226,850		281,750	81
合計	831	10,114,167	838	9,868,349	102%

発行 農村伝道神学校後援会
 会長 島しづ子
 事務局長 古川力也

〒195-0063 東京都町田市野津田町2024
 TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711
 E-メール: noden@pony.ocn.ne.jp
 ホームページ: http://www11.ocn.ne.jp/~noden/
 振替番号 00120-6-24418